

## JR東日本への信頼が崩壊 相次ぐ大規模輸送障害・人身事故



J R 東日本において大規模輸送障害が頻発しています。新幹線の大規模輸送障害が相次ぎ、新幹線への信頼が揺らいだなかで、在来線でも相次ぐ輸送障害により、J R 東日本への信頼が問われる状況となっています。

### この間の主な事故・大規模輸送障害

- 2025年 9月 2日：東北新幹線新石橋き電区分所 …… 感電災害
- 11月22日：奥羽本線中川変電所 …… 感電災害
- 2026年 1月16日：山手・京浜東北線 …… 停電事故
- 1月30日：常磐線上野駅 …… 架線切断
- 2月 2日：京葉線八丁堀駅 …… エスカレーター火災
- 2月 8日：宇都宮線 …… 架線切断
- 3月28日：特急「かいじ」 …… 走行中ドア開扉
- 4月 4日：宇都宮線白岡駅 …… ホームモニター傾く
- 4月15日：白新線新潟（夕）構内軌陸車と貨物列車衝突

### 施策の矛盾では？

社長会見では、「技術系の採用を従来計画より約150名増加」を明らかにしました。しかし、150名がすぐに対応できるわけではありません。

### 孫請けで電気の怖さも知らされず!?

グループ会社では孫請けに委託することが日常となり、初めて作業した労働者が感電するという事象が起きています。施策やグループ会社の体制も含めて見直すことが必要ではないでしょうか。

**国労は安全・安定輸送の確立に向けて  
グループ全体の体制整備を求めていきます!**